

平成30年度茨城小児在宅医療シンポジウムのお知らせ

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、今年度の茨城県小児在宅医療シンポジウムを下記のとおり開催いたします。今回は、お母さんが働きながら障がい児を預けることができる施設 Burano の理事の秋山政明さんと、大阪発達総合医療センターの船戸正久先生にご講演をお願いしました。また、県、市町村関係者にもご参加いただき、行政と連携した問題解決方法についてディスカッションしたいと思います。関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時 平成31年2月10日（日） 13:00から16:00

場所 茨城県立こども病院 多目的ホール

茨城県水戸市双葉台3-3-1 電話 029-254-1151

主催 茨城県立こども病院

協力 茨城県小児科学会

プログラム

13:00-13:30 茨城県の医療的ケア児家族へのアンケート調査結果と取り組みについて

演者 茨城県立こども病院 副院長 新井 順一

13:30-14:10 講演1 座長 竹谷 俊樹（茨城東病院 小児科医長）

演題：医療的ケア児や重心児を預けて、ママも働ける新たな拠点「Burano」
～世界はもっとカラフルにできる～

演者 Burano 秋山 政明理事

14:10-15:30 講演2 座長 宮園 弥生（筑波大学附属病院 小児科病院教授）

演題： どないするねん、地域での小児包括支援
(ショートステイ、中間施設、アドバンストケアプランニング等について)

演者 大阪発達総合療育センター副センター長

医療型障害児入所施設フェニックス園長 船戸正久先生

15:30-16:00 総合討論 司会 渡辺 章充（土浦協同病院 小児科部長）

お問い合わせ先

茨城県立こども病院 成育在宅支援室

Tel 029-254-1151